

「令和7年度 環境コミュニケーションセミナー」開催概要

1 概要

岩手県と岩手県環境保全連絡協議会は、環境コミュニケーションを推進するため平成16年度から共催により「環境コミュニケーションセミナー」を継続して実施し、参加者の環境保全意識の高揚に努めてきた。

これまでの取組を踏まえ、今年度のセミナーは、昨年度に引き続き化学物質管理に関する内容を中心とした講演の後、質疑応答及び企業の担当者による情報交換を行うもの。

なお、工場などの環境担当者だけではなく、総務・労務などの専門知識を持たない担当者も参加対象者として設定し、会員企業以外からの参加者を募る。

2 開催日時

令和7年11月6日（木）13：30 ～ 16：30

3 開催方法

オンライン開催（Zoom ウェビナー、一部 YouTube 使用）

4 配信場所（講師及び事務局のみ参集）

アイーナ8階801会議室（盛岡市盛岡駅西通1-7-1）

5 内容

化学物質に関する最新の動向

化学物質に係る各種法令への事業者の取り組み

6 講師

（1）環境省大臣官房 環境保健部化学物質安全課 職員

（2）宮地繁樹氏（環境省化学物質アドバイザー）

7 対象

岩手県環境保全連絡協議会会員

P R T R 届出事業者

水濁法有害物質使用特定施設設置者

行政（県、市町村）

8 進行

平田裕之氏（一般社団法人コ・クリエーションデザイン 代表理事）

9 タイムテーブル

13:30-13:35	開会	主催者あいさつ	
13:35-13:50		本セミナーの構成について ・チャットでの質問のしかた ・メールでの質問のしかた	平田裕之氏
13:50-14:35	講演①	化学物質の最新の動向（仮）	環境省
14:35-15:05	講演②	化学物質管理とリスクコミュニケーション	宮地繁樹氏
15:10-16:05		質疑応答 深掘りセッション 環境担当者意見交換	宮地繁樹氏 平田裕之氏
16:05-16:30	情報提供	・法令改正について 他	岩手県

10 役割分担

(1) 岩手県環境保全連絡協議会

配信会場・環境手配

案内（環境連会員、金融機関）

参加者とりまとめ

アンケート作成・回収

(2) 環境保全課

講師依頼

案内（市町村、県、PRTR届出事業者、水濁法有害物質使用特定施設設置者）

県ホームページ掲載

<参考：講師及びファシリテーターについて>

宮地繁樹氏

株式会社ハトケミジャパン 代表取締役。

- ・1993 年九州大学大学院修士課程修了。同年、財団法人化学品検査協会（現、一般財団法人化学物質評価研究機構）に入所。以後、化審法に基づく化学品の安全性試験、研究に従事。1997 年から 2000 年にかけて、経済協力開発機構に出向し、化学物質安全管理プログラム、テストガイドラインプログラム等に従事。
- ・2000 年一般財団法人化学物質評価研究機構に復職後、国内外における化学品の安全性評価、研究に従事。
- ・2015 年一般財団法人化学物質評価研究機構を退職。同年、合同会社ハトケミジャパンを設立。経済産業省主催会議の委員を務める一方、経産省・環境省からの法規制に関する各種調査を受託、日本化学品輸出入協会のアドバイザーも務める。
- ・2021 年株式会社ハトケミジャパンに組織変更し、現在に至る。

著書

- ・化審法申請の実務 ～各種届出・申出の詳細と各種試験法及び違反・罰則～（情報機構）
- ・REACH がわかる本（工業調査会）
- ・MSDS/GHS がわかる本（工業調査会）

平田裕之氏

一般社団法人コ・クリエーションデザイン代表理事。

立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科修士課程修了（研究テーマ CSR）。

株式会社 話し方研究所 講師（ファシリテーション、合意形成、プレゼンテーション）。

- ・足立区 NPO 活動支援センターNPO 支援専門員・地球環境パートナーシッププラザ統括を務めた後、2017 年一般社団法人コ・クリエーションデザインを設立。個性的な取組を協働で作り出すためワークショップの企画、プロジェクト評価、SDGs を活用した企業の戦略づくり支援、畑付きの賃貸アパートの企画などを行う。

著書

- ・畑のついてるエコアパートをつくろう（自然食通信社）